

増える日本製部品の採用

見通しを立てにくい」（部品加工会社）だには、今回の初号機引き渡には本格的な増産に向けた追い風となるはずだ。国や自治体も航空宇宙産業を支援するための施策を相次いで打ち出している。中部経済産業局も中心となって08年に立ち上げた「航空宇宙産業オーラム」もその一つ。

京大や宇宙航空研究開発機構（JAXA）も同コンソーシアムに参加。重要課題とする航空機関連企業、国内外での販路開拓、高度技術の拠点整備、新たな需要開拓の各事業に全国規模で取り組む。

また愛知県は9月、同県や岐阜県などに集積する航空宇宙産業を国の

申請した。同特区は産業界の国際競争力を高めるための制度で、年内にも正式に数力所を指定する予定が確定。特区認定による法定税率減税や輸入部品の関税撤廃を実現。日本国内の航空機の設計から販売まで一貫して担う体制を指す。

日本の航空機産業の発展には、部品供給体制の効率化や最先端素材への対応といった課題も存在する。機体や部品メーカーに加え、国や自治体、大学などが一体となり、官官の総力を挙げた取

何がB787を生み出したのか

航空機産業を育てる土壌

ビジネス航空ジャーナリスト 石原達也

となっている。

指図が与えられ、日本国政府の航空機の設計から販売まで一貫して担う体制を目指す。

日本の航空機産業の発展には、部品供給体制の効率化や最先端素材への対応といった課題もある。機体や部品メーカーに加え、国や自治体、大学などが一体となり、産官の総力を挙げた取り組みが

間性を併せ
方ある航空
成に努めて
はば1万人
の航空手
なく、幅広
へととして
けている。
ンと提携
旅客ウラン
るほか、複
ープを導
る教育を
土交通大

トクレーブを導入し、C

を導入し、CFR

導入し、CFRP教育

●
●

振興
中華

B787では増大する電力需要に応えるため、冷却機能を持つナブテスコ製の装置が搭載されています

東京国際航空宇宙産業展2011
AEROSPACE INDUSTRY EXHIBITION TOKYO 2011
東京ビッグサイト 10月26日～28日
東4ホール C-02

無料メールマガジン OSG E-mail倶楽部
E-mailで最新情報をお届けします。
入会窓口は <https://www.osg.co.jp/support/club/index.php>